

[海況]

- 水温 千葉北部及び木更津地区は 11℃台、富津地区は 13℃前後です。ただし、気温の寒暖に大きく左右され、変動が大きい状況です。
- 栄養塩 3/18（内湾）、3/24（内房）時点、千葉北部は窒素・リンとも基準値以上、木更津地区及び富津では窒素は基準値以上・リンは基準値以下、富津地区南側では窒素・リンとも基準値以下でした。
プランクトンは小型ケイ藻が主体で、大型珪藻ユーカンピアは全域で散見される程度です。
- 沖合水 漁場内への波及はありません。

表1 栄養塩分析結果(採水日:3/18, 24) ※ その他の場所は 3/28 発行のノリ栄養塩分析結果を参照ください

($\mu\text{g/L}$)	船橋	木更津	富津ベタ	2海ほ下	大貫沖	天羽沖
窒素	302	185	215	92	40	59
リン	35	0	0	3	1	4

[今後の留意点]

- 粘り強い生産！
生産終期が 4/20 に決定されました。以下に留意して、最後まで粘り強く生産を継続してください。
- 栄養塩の見込み
栄養塩は非常に不安定な状況です。ただし、栄養塩の動向を大きく左右する大型珪藻ユーカンピアは散見される程度で留まっています。そのため、時化による攪拌や降雨による出水次第では、栄養塩は一時的に回復する可能性があります。
- イタミ（あかぐされ病）対策
各地区でイタミの入った網が増加しています。主な原因は、あかぐされ病になるため、支柱柵では伸びは悪くなりますが段線を上げて強い干出をかける、ベタでは定期的な酸処理を行ってください。